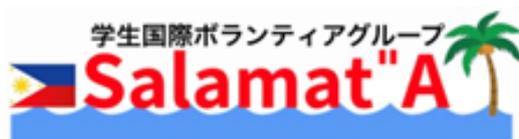


2025



STUDY TOUR



説明会資料

●目次●

1. はじめに
2. スケジュール
3. 宿泊先
4. 経費
5. フィリピンでの行動の注意事項
6. 持ち物
7. 関連書式(申込書・誓約書等)



はじめに

SalamatA の活動は、2006 年に日大文理学部社会福祉コースの学生たちが、「学生だからできること」「子どもの貧困のためにできるボランティア活動」として、ワールドビジョン(WV)・チャイルドスポンサーに参加し2007年の現地訪問から始まり、WV 国際支援も 2010 年に 15 年に及んだこの地域への支援を終了後も、ShorelineKKI スタッフのみなさんや大学生たちと育んだ友情を続けることを選択して、SalamatA は奨学金や文具やぬいぐるみ、絵本などを贈るなどの活動を今も続けています。

活動では、「何もしなければ何も生まれない、だから自分で選択をして行動する」というボランティア精神を SalamatA の先輩諸氏から引き継ぎ、コロナ禍で休止した活動を再開して立て直し中です。ツアーも、2023年の再開後今回で三回目となります。

このツアーでは、我々の活動の目的である現地の様子を知ることが一番大きな目的。そして、支援地域の小学校訪問、児童養護施設訪問、地域の子どものさんとの交流と Agape 奨学生(大学生)との交流をして、人と人との交流という国際交流も目的です。フィリピンの歴史の学びやカビテ州のパートナーでもある ShorelineKKI の活動などを学び、また我々のパフォーマンスを通じてのメッセージを披露するなどして、人と人が触れ合うことで、小さなサポートが積み重なることで、友情や信頼を培っていくことも大切にしています。多くの人が毎年「いい経験が出来た。」と話してくれます。

ツアーは、NPOSalamatA主催企画ツアーとして、現地 Shoreline と調整をして実施をしています。旅行社が企画をするものではなく、ボランティア活動の一環としての企画ですので、いたらない点が多々生じることになろうかと思ひます。その点をご理解いただきまして、このツアーに参加をされ、新たなページに参加されるみなさんと一緒に作りたと思ひます。



2025 年 NPO SalamatA&学生SalamatA

1、スタディーツアーの活動

1) 奨学金を届ける 目標額 一万ドル! (約140万円)

奨学金は、大学生奨学金 (Agape 奨学金) のほか、小学校等の就学をサポートする祝い金や小学生などの傷害保険加入サポートなど、フィリピン・カビテ州 ShorelineKKI 活動地域での教育環境の改善 (就学推進) に貢献しています。

奨学金基金原資

- ① NPOSalamatA 会費 = 会員 (年会費12000円のうち年間1万円) 寄贈・賛助会員3000円収益金の寄贈
- ② 学生 SalamatA 会員 年会費6000円
- ③ SalamatA 活動からの奨学金 = フェアトレード売上・寄付金・イベント参加補助金等
- ④ みんなのさくらチャリティーマルシェ活動 (売上金の寄付)
毎月二回 桜上水公園みんなのおうち保育園前での活動
- ⑤ ツアー参加費からの奨学金 = 一人約50ドル×人数
- ⑥ クリスマス募金 (Wish for a child! クリスマス募金) 他



2) ツアーでの活動

① 小学校等訪問し文具等寄贈や日本文化の紹介

- 訪問時寄付金・文具等を届ける ○リコーダー合奏披露 日本の歌・みんなで歌える歌等
- 日本文化紹介 物語の寸劇等

② 奨学生等交流をする

- 奨学生 (大学生) と交流会を実施 (Shoreline 主催) ゲームやパフォーマンス等
日本の食文化等紹介パーティーの実施=約100名分予定



③ 支援地域の実情を学ぶ

- 現地見学 市長表敬訪問等 現地の対応により訪問先が変わります

3) フィリピンの文化・歴史を学ぶ

- マニラ (歴史・文化遺産等見学) ショッピングセンター フィリピンの海体験等

ツアーを通じて、フィリピンの人々との交流を主にした学びをします。ShorelineKKI のみなさんや奨学生の大学生、そして Agape 奨学生 (大学生) と交流・友情を深めることもこのツアーの目的になります。そのために学生だからできることを積み上げていきます。まず、フィリピンを学ぶ学習。そして、現地の小学生や Shoreline・奨学生のみなさんに喜んでもらえるパフォーマンス (学習会から合宿で) を準備して、たくさんの笑顔に出会うことも大きなツアーの目的です。



☆2025 SalamatA フィリピン・スタディーツアー 日程予定(案=参加数等により変更有)

1, スタディーツアーガイドダンス

日大文理学部一号館132教室 5月13日・20日・27日 18時15分から(予定)

みんなのさくらチャリティーマルシェ会場 4月27日・5月11日・25日(日)10時から

2, 事前学習及びパフォーマンス練習日 毎週火曜日 18時15分から20時(予定)

ツアー参加学生は下記に出席してください!

学習会 6月3日・10日・17日・24日・7月1日・8日・15日・22日・29日(予定)

フィリピン歴史・支援地域についての学習・国歌演奏練習・パフォーマンスダンス練習・舞台準備等

3, 事前合宿 8月4日(月)から7日(木)未定 2024年宮城県国立花山青少年自然の家 *昨年度

費用 2万5千円くらい(ツアー経費込み) ツアー目標の設定やパフォーマンス練習・その他

*学習会・練習及び合宿不参加の方は、サポートメンバーとなり記録・調理等をしていただき、パフォーマンス・交流等一部参加できないこともありますので、できる限り参加をお願いいたします。

4, *日程 8月12日~24日(予定) 航空券手配の関係で出発時間・日程変更(12日深夜発等)の可能性も

スタディーツアー日程 *2025春打ち合わせスケジュール予定

*交通機関・航空機等は予定 6月下旬航空券購入(Eチケット)ご確定

*Shoreline での予定については、現地との打ち合わせ結果や天候により変更有 *現地の状況により日程の変更がある場合もあります。

- 8月12日(月) 日本出発(予定) 羽田・成田空港 直行便予定 9:30~マニラ14:30 *航空券手配で変更あり
マニラ市内視察見学 独立の歴史等(インストラムス・マニラ市庁舎・教会他) *ShorelineKKI スタッフ同行
カビテ州へ移動 DCRC 宿泊
- 13日(火) オリエンテーション ShorelineKKIの歴史と事業 SalamatAとの関係の歴史等
- 14日(水) 支援地域内見学等 カビテ州立大学・事業地内・地域内の古い教会等
- 15日(木) 支援地域内視察見学 SM マートなど商業施設訪問や自治体等訪問など
- 16日(金) 小学校訪問(パフォーマンス披露) 障害児支援をする小学校・かつての奨学生が教員をする学校訪問
- 17日(土) 交流事業(ゲーム・パフォーマンス等) 地域の子どもさんとの交流・Agape 奨学生(大学生)と交流パーティー
- 18日(日) 児童養護施設訪問(ゲーム・パフォーマンス) Manila ストリートチルドレン(男子)の児童養護施設訪問交流
- 19日(月) 振り返りの会 DCRC での片付け等作業
- 20日(火) アニラオへ移動 タール火山・ファーストフラッグ博物館・アジアで最大のスペイン統治時の教会等
夕食後活動反省会
- 21日~23日 アニラオ フィリピンの海を楽しむ(スノーケリング等)
*ダイビングライセンス取得可能(事前申し込み=自費約3万5千ほど)
活動報告レポートの作製(報告書掲載)
*帰国後 ツアー報告書原稿提出 8月30日(土)提出期限
- 24日(日) 帰国 マニラ発 14時30分 日本着20時予定 通関後解散

宿泊場所 1~7日目 Daluyan Community Resource Center Shorelinekki 事務所(運営拠点)

住所 Sitio Acacia Malainen Bago Naic Cavite

8日から帰国まで Villa Magdalena 日本人オーナー 大澤さん(帰国時対応等サポートがある)

住所: Bagalangit Mabini Batangas Philippines ☎: 09199933325

5, 旅行経費(概算) 締め切り 5月28日(水) 振込 航空券購入のため前払い

ツアー代金 25万円(清算後返金予定) *合宿費 25000円含む

*概算 250000円徴収予定 *予備費として活用もあるので帰国後清算(返金・追徴)下記参照

***注意事項** キャンセル代 *航空券 早期=20,000円 直前=50%~100%

*経費を抑えるため格安航空券手配=航空会社によってキャンセル100%の場合もあり(確定後)

*購入後の日程変更等もできません。 *旅費=今後のレートによって変動 |ドル 145円計算 |ペソ 2.8円計算

<内訳概算> 2023年と比較して円安(150円換算)なので経費は増加の見込み

2024年経費参考例 2025日滞在中の行動計画やレート等により変わります。

支払総額	航空券	海外旅行 保険	合宿経費	DCRC (宿泊・ 送迎等)	Tシャツ	アニラオ 海経費	アニラオ 宿泊 食事代	備考
217640	94190	14280	25670	46700	2000	9000	25800	体験ダイビング代等

*ライセンス講習者=約5万円=ダイビング講習費用 約35000円+FunDivingI 日約8000円

その他個人的経費 フィリピンでのこずかい・お土産代 空港までの移動経費 宿泊費に含まれない飲食代

*フィリピンでは個人的な経費 10000円あれば足够了。 <約3400ペソ> ダイビングライセンス者除く

6, ☆フィリピンでの行動の一般的注意

自分で自分の身を守る

フィリピンは敬虔なクリスチャンが人口の9割を占める国で、家族や友人をととても大切に愛すべき隣人です。ただ日本でも「知らない人についていかない」「夜道は一人で歩かない」「おいしい話には注意する」など、子どもの頃から当たり前で教えられる常識がありますが、旅先ではついつい開放的な気持ちになりがちですが、日本の生活常識は忘れないようにしましょう。日本人は無意識の内に金品を見せびらかせたり(例:財布の中の現金を人前で数える)、習慣の違いから知らないうちに問題を呼び込むことも多々あります。以下のことに注意して、フィリピン滞在を楽しみましょう。

ツアー行動の注意

- ① **グループで行動をします** 日本の安全とは違います。一人で行動をしない 過去に置いて行かれた人もいます
- ② **ひとりで出かけない** 絶対に一人では行動をしない。(DCRCからの外出。マグダレナからの外出)
- ③ **鞆はチャックのあるものを** すり対策をしっかり。入国審査から注意を荷物から離れない。自分の荷物は自分で確認。
ブランド物のバッグ等は使用しないことが望ましい(金持ちと狙われるリスクが高くなる)
- ④ **多額の現金は持ち歩かない** 人まで現金を数えない(財布の中を整理してすぐわかるようにしておくこと)
- ⑤ **安全は自分でも守るもの** 外国にいるということを意識化すること 自分で判断をしないで必ず相談を!

☆持ち物☆ 別途参加者用しおりで詳細配布 参考 持ち物(例)

パスポート <絶対忘れないように!!!> できるだけ早く取得してください。航空券手配で必要です!

ツアー参加学生からアドバイス

パスポートの取得、更新手続きは早めにやろう!パスポートの取得は最低で2週間近くかかります! 取得には戸籍謄本の提出が必要になりますが、居住地以外の場所に本籍地が登録されている場合、取り寄せが必要になり余計に時間がかかることも...(※実話)。参加者全員がパスポートを早めに揃えることができれば、安い航空券を取ることも可能になり、いいことづくめです! パスポート取得、更新手続きは早めに取り組みましょう!

Eチケット Eトラベル登録とスクシャ画面持参 *決定後詳細をインフォメーションします!

保険のしおり *必ず海外旅行傷害保険に加入=全員同じ海外傷害保険に加入します(ツアーフィーから支出清算予定)

現金 現地こずかいはい 万円あれば十分です。(ペソへの換金は、現地です) +日本国内の移動費

しおり <参加者に配布=活動日誌> 教科書 <参加者に配布・フィリピンの知識>

ツアー参加学生からのアドバイス

教科書を読み込んで、フィリピンの歴史について知っておこう! 現地では ShorelineKKI の方が、リサール公園を始めとした様々な歴史的建造物や施設に連れて行ってくださいます。フィリピンの公用語はタガログ語、英語です。せっかく説明してくれているのに、「何を言ってるかよくわからないまま終わってしまった」...では非常にもったいないです!!そのために、かつて SalamatA に所属していた史学科の先輩が作成した“フィリピン支援のための基礎知識(ガイドブック)”<学習会で参加者に配布>があります! この教科書には、SalamatA が交流、支援してきたカピテ州についてやフィリピン全体の歴史はもちろん、SalamatA の歴史についても年表形式で詳しく知ることができます。歴史や訪問先についてあらかじめ頭に入れてから訪問に臨むと、あら不思議! 職員の方が話してくれる英語の内容が分かるようになります!(※実話)。勉強していくと、断片的に聞き取れるワードを、あらかじめ頭に入れていた内容と結びつけることができるようになるんです。そして、自ずと意味を理解できるようになると、その場所で感じ取れる面白さや受け取る情報が段違いに変わります。

ツアー前まで課題やアルバイトなどで忙しく過ごす人もいますが、ある程度現地の情報を頭に入れてから、色々な場所を訪れるようにしてみてください! どうしても時間が取れない、覚えられない場合は、現地に行ってから訪問先に行く前に、メンバー同士で教科書を読み合わせたり、訪問先についての情報共有するのもアリです!

着替え (動きやすい格好、汚れてもいい格好 ※極端な露出は避けます。現地は暑いです。)

*教会等訪問時や現地活動日は、短パン・袖なしシャツ等は着ません。フィリピンでは、男女ともあまり肌を露出することはしません。リゾート内(アニラオ)では、かまいませんが服装に留意を! *飛行機・車の中が寒いので(フィリピンの建物内も)長袖があるとよい。おなか冷ええます。

帽子 日焼け止め 筆記用具 ハンガー・洗剤・洗濯用ロープ等あれば便利

洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・タオル等) 水着(ビキニ等露出のある水着不可=怪我・日焼け防止でラッシュガード◎)

常備薬(持病がある人は忘れずに!!!下痢止め・胃腸薬・鎮痛剤・酔い止め等あればいいかも)

雨具(雨季なので必携=折りたたみ傘) ネームプレート

サンダル(ビーチサンダル・マリンシューズ等爪先等保護の為海用の靴等が良い) 作業用手袋(軍手でもよい)

一番大切な持ち物 感謝する気持ち

企画

SANPO SalamatA
日本とフィリピンの子ども・若者の交流・教育支援活動をサポートする
非営利活動法人 SalamatA

運営



日本大学文理学部学生国際ボランティアSalamatA

問い合わせ先等 Email: 企画 NPOSalamatA 井上 仁 j.inoue@salamatA.com 学生 SalamatA gakusei.salamatA@gmail.com

*参加者は Line グループに招待するので参加してください! SalamatA 活動及びツアーの連絡等はグループ Line ですよ

2025年 SalamatA フィリピン・スタディーツアー 募集要項

1, 実施目的

フィリピン・カピテ州 ShorelineKKI 支援地域を訪問し、関係する方々との交流と日本からの寄付やメッセージを届けることを目的とする。

日本を代表するボランティアとして参加し、相互理解および尊重することを基盤とした学びあい及び交流することを目的とする。

子どもの貧困問題等の取り組みなど、訪問して得た学びを広く日本の方々に伝えるための活動とすることを目的とする。

2, 実施内容

(1) 事前学習および準備

①学習会の実施 ②パフォーマンス等の準備・練習 ③事前合宿等必要な活動

(2) ツアーの実施 8月12日日本発・24日帰国(基本日程) 詳細は、案内書参照

(3) 現地交流学习 小学校訪問・児童養護施設訪問・地域児童等交流・Agape 奨学生交流他
ShorelineKKI 事業先等見学視察・自治体訪問等

(4) 日比交流パーティー ShorelineKKI・Agape 奨学生等と交流事業 日本食等日本文化紹介他

(5) 歴史学習 マニラ市内・カピテ州支援地域・タール市等の歴史的建造物の見学

(6) 報告書の作成 ツアー報告書印刷配布

3, 参加要件

(1) 高校生以上でこの活動の趣旨を理解・賛同し、所定のツアー申し込み書及び誓約書等の提出及び手続きをした者

(2) 国際交流事業としてのツアーにボランティアとして参加し、事業実施に協力をする者(学習会等への参加・現地で活動参加等)

(3) SalamatA 及び ShorelineKKI スタッフのアドバイス等に従って行動出来る者

(4) ツアーは旅行社のツアーではなく個人手配良好であることを承諾し、SalamatA の指定する手続きに協力すること

4, 申し込み方法等

(1) 説明会で配布した申込書・誓約書・ツアー代金お振込みを5月28日までに終了すること

*詳細は申込書参照

(2) 引率責任者等 企画及び引率 NPO SalamatA 理事 井上 仁(元学生 SalamatA 顧問)

引率 学生 SalamatA 元顧問 鴨澤 小織

運営協力 学生 SalamatA(協力・運営)及び NPO SalamatA(企画・運営)



主催・企画

フィリピン・パートナー(受け入れ団体)

